2 基本操作

2.1　ログインとログアウト

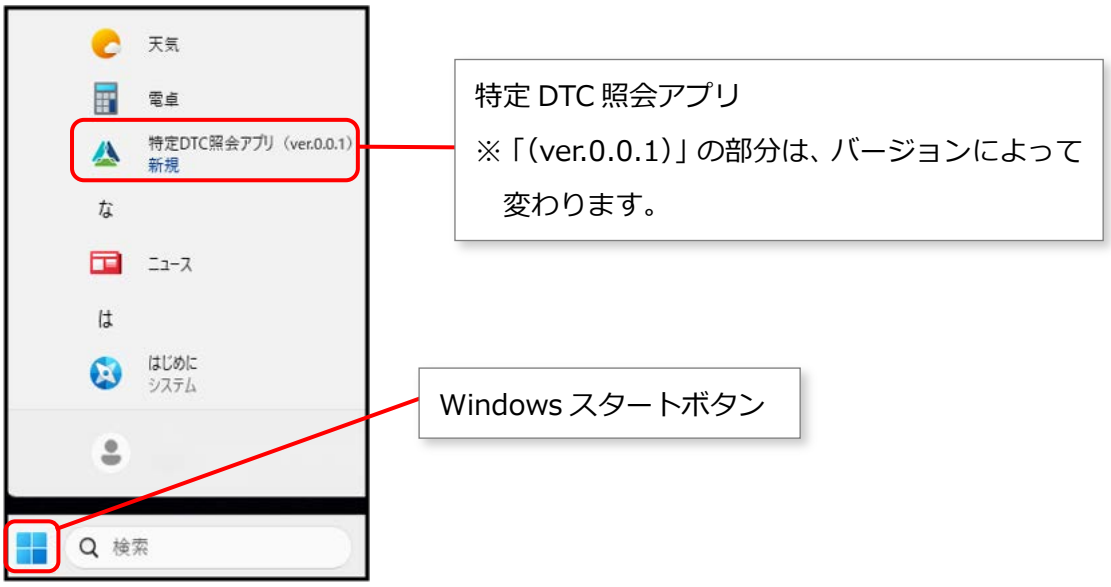
統括管理責任者または管理責任者は、工員・検査員の利用者登録を事前に利用者管理システムで行い、利用者ごとにユーザーID を発行してください。ユーザーID またはパスワードが分からない場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。

ご注意

- 他のソフトウェア（整備用の診断ソフト等）が起動されている場合、そのソフトウェアによっては特定 DTC 照会アプリの動作を阻害する可能性があります。
  アプリを使用するときは、他のソフトウェアを終了させてください。
- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。
- ユーザーID、パスワードを忘れた場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。

■アプリにログインする（初回）

1. Windows スタートボタンを押し、表示されるアプリの中から「特定 DTC 照会アプリ」を選択する



特定 DTC 照会アプリが起動します。

メモ

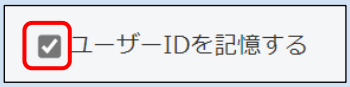
以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。

2. 管理責任者または統括管理責任者から通知された「ユーザーID」、「パスワード」（初期パスワード）を入力する

メモ

- パスワード欄の👁のマークを押すと、入力したパスワードが確認できます。

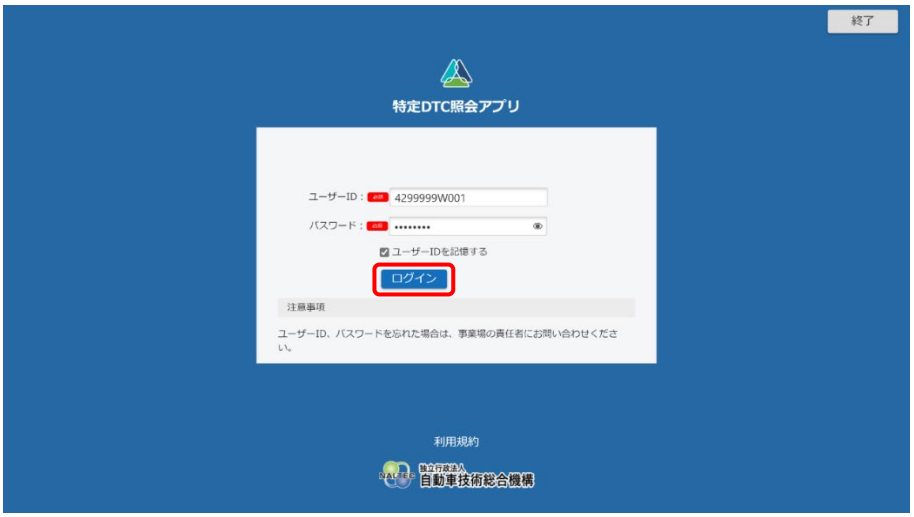
- 「ユーザーID を記憶する」にチェックを付けてログインすると、次回からユーザーID の入力が省略できます。



ご注意

- パスワードを 5 回間違えて入力すると、15 分間アカウントがロックされます。15 分経ってから、もう一度ログイン操作を行ってください。
- アプリの初期パスワードの有効期限は、設定した利用開始日から 30 日間です。初期パスワードの有効期限が切れていてログインできない場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。
  管理責任者または統括管理責任者は、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して、パスワードの初期化を行ってください。
- OBD 検査結果参照システムにて、初回のログインを行っている場合、本手順は不要です。

3. 「ログイン」を押す



《認証コード入力》画面が表示されます。

4. 認証コード送信メールに記載されている認証コードを入力し、「OK」を押す

送信先メールアドレスは利用者管理システムの特定 DTC 照会アプリ利用者情報で登録したメールアドレスです。

利用規約が表示されます。

メモ

- しばらく経っても認証コードが届かない場合は、「7.18 認証コードが届かないとき」を参照して操作を行ってください。
- 利用者のメールアドレスが未登録の場合、以下のメッセージが表示されます。『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して利用者のメールアドレスを登録してください。

5. 利用規約を確認後、「利用規約に同意する」にチェックを付け、「利用開始」を押す

《パスワード変更》画面が表示されます。

6. パスワードを入力する

① 「現在のパスワード」に初期パスワードを入力します。

② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。

③ 「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

ご注意

- パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。
  - 以下の 3 種類を、それぞれ 1 文字以上使用すること
    半角英字：A～Z、a～z
    半角数字：0～9
    半角記号：「-」「_」「.」「@」
    例）Abc@92_i
  - 8 文字以上 20 文字以下で、ユーザーID と異なる文字列であること
  - 初期パスワードと異なる文字列であること
- アプリのパスワードを変更すると、OBD 検査結果参照システムのパスワードも変更されます。

7. 「変更」を押す

《パスワード変更完了》画面が表示されます。

8. 「メニューへ進む」を押す

《メニュー》画面が表示されます。

上記は、指定工場の検査員向けの画面例です。

以上で、アプリへのログイン（初回）の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

■アプリにログインする（2 回目以降）

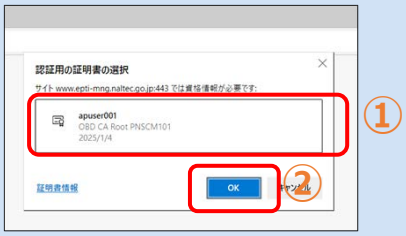
1. Windows スタートボタンを押し、表示されるアプリの中から「特定 DTC 照会アプリ」を選択する

詳細については、「■アプリにログインする（初回）」（P. 15）を参照してください。

特定 DTC 照会アプリが起動します。

メモ

- アプリのログイン時にはバージョンチェックが行われます。アプリが更新された際には、画面の表示に従ってアップデートを行ってください。
  「7.12 アプリをアップデートしたいとき」を参照して操作を行ってください、
- 以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。



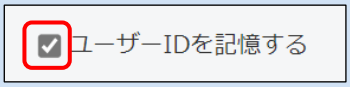
2.　「ユーザーID」、「パスワード」を入力する

「利用規約」を押すと、利用規約の内容が表示されます。

メモ

- パスワード欄の👁のマークを押すと、入力したパスワードが確認できます。

- 「ユーザーID を記憶する」にチェックを付けてログインすると、次回からユーザーID の入力が省略できます。

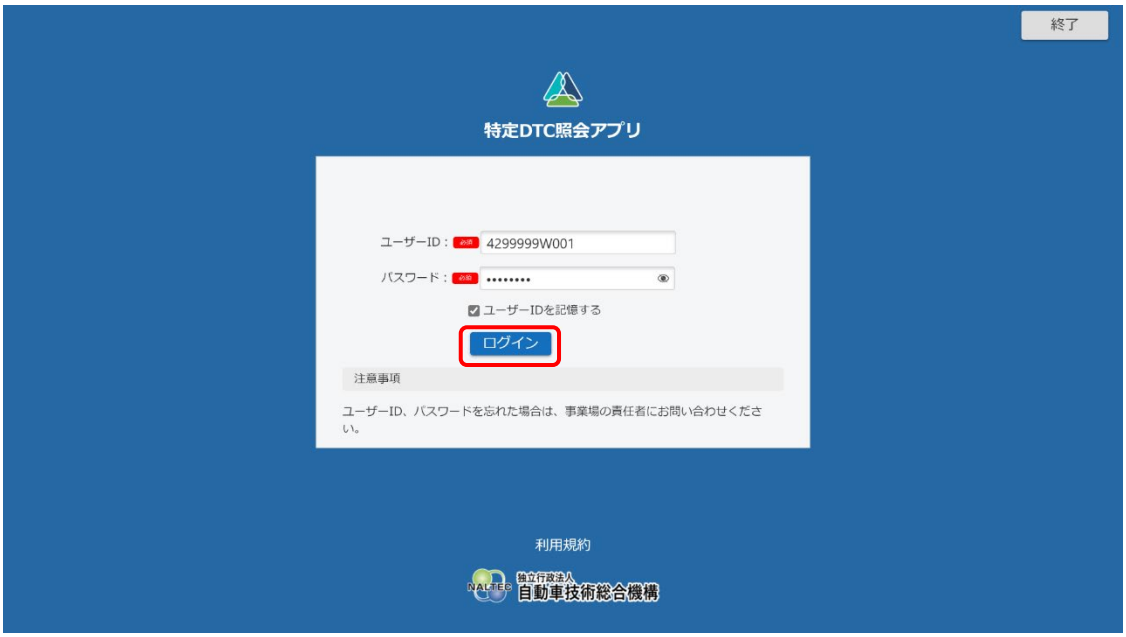


- パスワードを変更したいときは、「7.2 パスワードを変更したいとき」を参照してください。

ご注意

- 正しいユーザーID とパスワードを入力してもログインできない場合は、端末にクライアント証明書がインストールされているか確認してください。
- パスワードを 5 回間違えて入力すると、15 分間アカウントがロックされます。15 分経ってから、もう一度ログイン操作を行ってください。
- パスワードを忘れたときは、管理責任者または統括管理責任者に連絡し、利用者管理システムによりパスワードのリセットを依頼してください。

3.　「ログイン」を押す



認証コード入力画面が表示された場合

《認証コード入力》画面が表示された場合は、認証コード送信メールに記載されている認証コードを入力し、「OK」を押してください。

利用規約の確認画面が表示された場合

利用規約が更新された場合には、《利用規約》画面が表示されます。確認したうえで「利用開始」を押してください。

《メニュー》画面が表示されます。

上記は、指定工場の検査員向けの画面例です。

以上で、アプリへのログイン（2 回目以降）の操作は完了です。必要に応じて次の操作に進んでください。

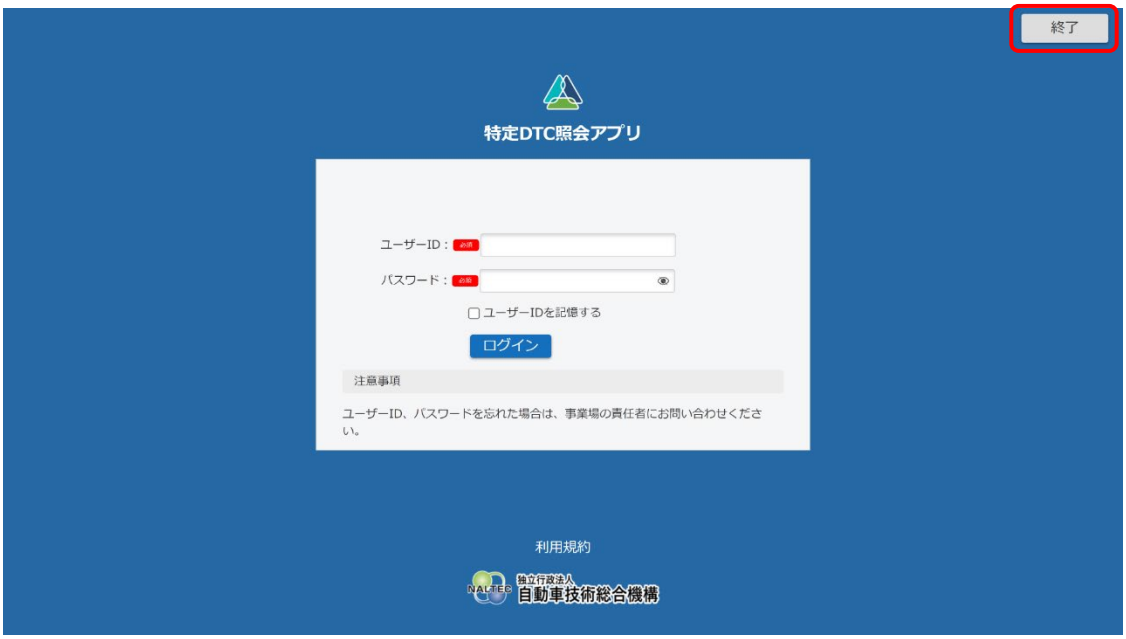
■アプリからログアウトして終了する

アプリを終了するときはログアウトしてください。

1. 各画面の右上にある「ログアウト」を押す

ログイン画面に戻ります。

2. ログイン画面の右上にある「終了」を押す



アプリを終了します。

メモ

ログインしたまま一定時間操作しないと、《セッションタイムアウト》画面が表示されます。「7.5 「セッションタイムアウト」が表示されたとき」を参照して操作を行ってください。

2.2　画面の見かたと操作方法

■メニュー画面から操作する

ログインすると、《メニュー》画面が表示されます。

《メニュー》画面では、利用するモードが選べるほか、システムからのお知らせ情報などが確認できます。

No.	項目	説明
①	モード選択	「OBD 検査」「OBD 確認」のどちらかを押して、モードを選択します。 モードの選択については、「3.2 モード・検査用スキャンツールを選択する」を参照してください。 表示されるモードは利用者によって異なります。利用者が工員の場合、指定工場（OBD 検査実施不可）の場合、認証工場の検査員の場合は、「OBD 検査」が表示されません。
②	各種リンク	ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。 • よくある質問：「2.3 よくある質問を確認する」を参照 • パスワード変更：「7.2 パスワードを変更したいとき」を参照 • 設定：「2.4 設定を確認する」を参照
③	お知らせ	システムからのお知らせがある場合に確認できます。 例） ・OBD 検査システムのメンテナンス情報 ・アプリの更新情報
④	ヘッダー	「最小化」「縮小」「閉じる」ボタンが表示されます。

■項目のガイドを表示する

説明が必要な項目の横には、? が表示されています。? を押すと、その項目の詳細な説明を確認できます。

項目についての説明が表示されます。

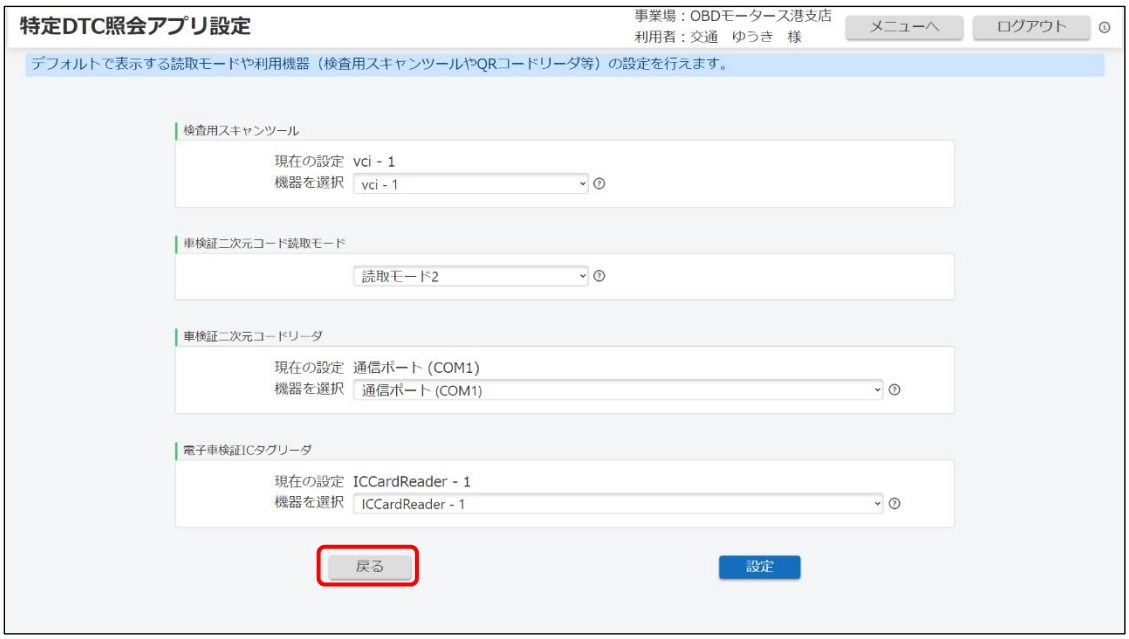
説明を閉じるときは、背景を押します。

■前の画面に戻る

「戻る」を押すと前の画面に戻ることができます。

例えば、《特定 DTC 照会アプリ設定》画面から《メニュー》画面に戻る場合は以下のようになります。

《特定 DTC 照会アプリ設定》画面

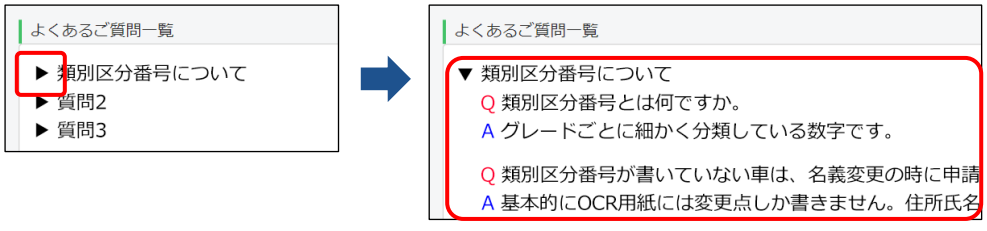


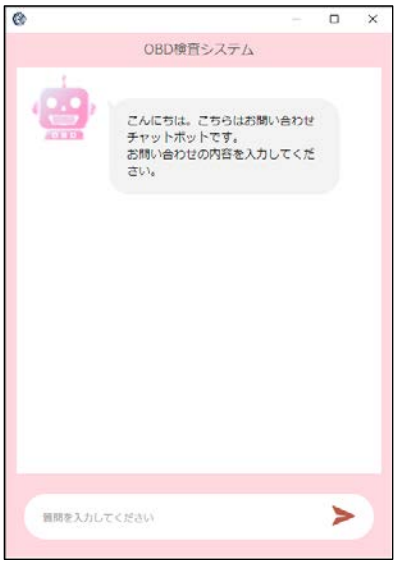
《メニュー》画面

2.3　よくある質問を確認する

困ったときや、分からないことがあるときは、《よくあるご質問》画面を確認してください。
マニュアルのダウンロードや、よくある質問に対する回答の確認、チャットボットでの問い合わせができます。また、お問い合わせ先として OBD 検査コールセンターの電話番号が記載されています。

《メニュー》画面で「よくある質問」を押すと、《よくあるご質問》画面が表示されます。

No.	項目	説明
①	各種マニュアル	マニュアルのリンク（青文字）を押すと、内容が表示されます。
②	よくあるご質問一覧	▶を押すと、カテゴリごとの質問と回答が確認できます。 

No.	項目	説明
③	お問い合わせ	• 「チャットボット」を押すと、チャットボットの画面（質問に自動で回答してくれる画面）が開きます。  困ったことや知りたい内容についてメッセージを入力して質問すると、対話形式で回答を確認できます。 「質問を入力してください」欄にメッセージを入力し、 ➤ を押すと、メッセージが送信されます。 注）チャットボットは日本語のみ対応しています。 • 電話で直接問い合わせをする場合は、アプリに表示されている電話番号に連絡してください。また、問い合わせ可能な時間帯などについてもアプリに表示されています。

2.4　設定を確認する

OBD 検査（確認）に使用する検査用スキャンツールや二次元コードリーダなどの設定を確認します。必要に応じて、設定を入力・変更します。

メモ

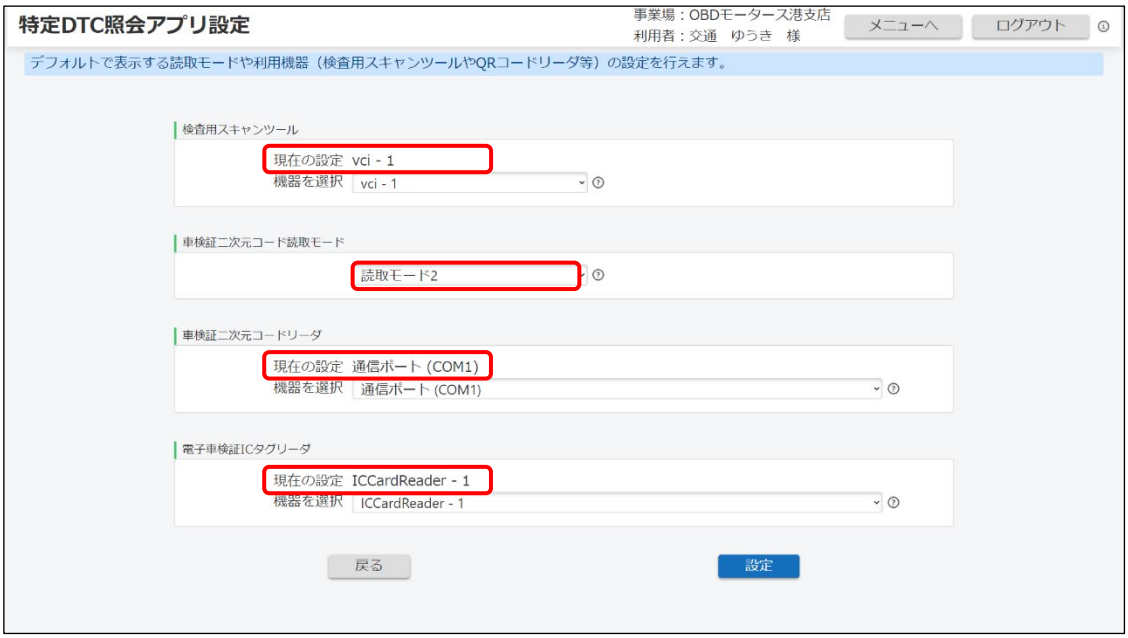
ここで検査用スキャンツールや二次元コードリーダのモードを設定しておくことで、OBD 検査（確認）実施の際の設定や入力を省くことができます。また、設定した内容はあとから変更することもできます。

1.　《メニュー》画面で「設定」を押す

《特定 DTC 照会アプリ設定》画面が表示されます。

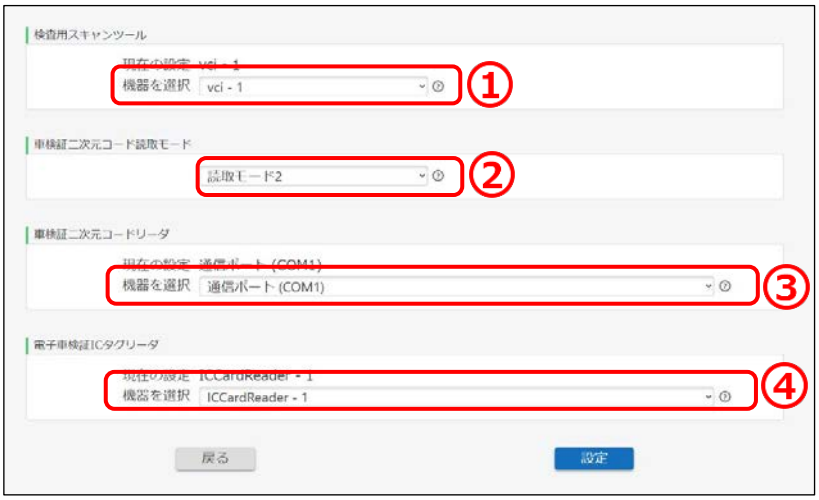
2.　現在の設定を確認する

表示されている設定を確認します。



3. 必要に応じて設定を変更する

プルダウンリスト XXX-XXX を押して表示される項目から、設定したい機器やモードを選択します。



メモ

- 初めてアプリにログインしたときは、検査用スキャンツールや車検証二次元コードリーダ、電子車検証 IC タグリーダの「現在の設定」には、「(設定されていません)」が表示されています。
- 検査用スキャンツールのプルダウンリストを押すと、ドライバをインストール済みの機器名を選択することができます。
- 車検証二次元コードリーダ、電子車検証 IC タグリーダのプルダウンリストは、インストールされたドライバのみ表示されます。
- 車検証二次元コードリーダ、電子車検証 IC タグリーダについては、USB 接続されていて、使用可能な機器を選択することができます。
- プルダウンリストに機器等が表示されない場合は、アプリを使う前に管理責任者または統括管理責任者が行う作業について「■アプリを使う前の確認」(P. 14) を参照し、再度確認してください。

No.	項目	説明
①	検査用スキャンツール	OBD 検査時に車両と接続する検査用スキャンツールの機器名を選択します。 **ご注意** ここでは PC にインストールされているスキャンツールのドライバ（VCI ドライバ）が表示されます。そのため、同一機種の場合や異なる機種であっても VCI ドライバが共通である場合については、それぞれの機種を区別して選択できません。

No.	項目	説明
②	車検証二次元コード読取モード	電子車検証または車検証等の読み取りに二次元コードリーダを使用する場合は、機器に応じて読取モードを選択します。 メモ 読取モードの違いについては「■用語集」(P.4)を参照してください。
③	車検証二次元コードリーダ	電子車検証または車検証等の読み取りに二次元コードリーダを使用する場合は、機器名（ドライバ）を選択します。二次元コードリーダを読取モード 2 でご利用になる場合は、選択していなくても使用可能です。
④	電子車検証 IC タグリーダ	車検証の読み取りに IC タグリーダを使用する場合は、機器名（ドライバ）を選択します。

ご注意

- プルダウンリストの中に、検査用スキャンツールや車検証二次元コードリーダ、電子車検証 IC タグリーダの機器名が見つからないときは、「■アプリを使う前の確認」（P. 14）を参照し、以下を確認してください。
  - 検査用スキャンツールのドライバがインストールされているか
  - 各種リーダが USB に接続されていて、使用可能な状態か
- 車検証二次元コードリーダおよび電子車検証 IC タグリーダの選択において、プルダウンリストにはドライバ名称が表示されるなど、機器名と一致しない場合があります。取扱説明書を確認のうえ選択してください。

4. 設定内容を確認して「設定」を押す

設定した内容が登録され、《メニュー》画面に戻ります。

メモ

登録内容を確認するには、再度《メニュー》画面で「設定」を押して、「現在の設定」を確認します。また、設定した内容は、《メニュー》画面で「OBD 検査」モードまたは「OBD 確認」モードを選択した後の画面でも確認できます。

以上で、設定の操作は完了です。